

平成16年6月1日

平成16年度「危険物安全週間」の実施及び関連行事について

1 目的

「危険物安全週間」を設け、危険物の保安に対する意識の高揚及び啓発を推進することにより、各危険物事業所における自主保安体制の徹底を図るものとする。

2 期間

6月6日(日)～6月12日(土)までの7日間

3 実施機関

奈良市消防局・消防署 奈良市危険物安全協会

4 安全週間推進標語

「危険物 ゆるむ心の 帯しめて」

5 重点実施事項

(1) 立入検査の集中的・重点的实施

(2) 危険物施設における保安体制の構築

《消防合同訓練の実施》6月9日(水)午後2時～〔詳細：別紙1〕

奈良市西九条町五丁目地内、共栄社化学株奈良工場で消防合同訓練を実施する。

(3) 危険物安全週間の趣旨の徹底

(4) 危険物取扱者への指導及び研修会等の開催

《危険物防災安全研修会の実施》6月8日(火)午後2時～4時

奈良市八条五丁目、奈良市防災センターで危険物取扱者及び関係者を対象に研修会を開催する。

6 問い合わせ先

奈良市消防局予防課危険物係

35-1192(内線)225

“危険物施設のヒューマンエラーに備えて”

消防合同訓練の実施

1 目的

この訓練は、危険物に係る事故の多くが人的要因（ヒューマンエラー）によることを参考にして、危険物施設関係者に対する防火意識の高揚、自衛消防隊の消防活動体制の確立及び消防署との連携並びに消防職員の消防技術の向上を図ることを目的とする。

2 実施日時

平成16年6月9日（水）午後2時00分～（小雨決行）

3 実施場所

奈良市西九条町五丁目2番地の5
共栄社化学㈱奈良工場

4 参加人員

(1) 共栄社㈱

奈良工場長 以下100名

(2) 奈良市消防局

中消防署	署長 以下	25名	5車両
東消防署	署長 以下	6名	1車両
北消防署	署長 以下	5名	1車両
	計	36名	7車両

5 訓練想定

午後2時00分頃、当工場内屋外タンク貯蔵所付近で、作業員がフォークリフトを運転しドラム缶（危険物）を搬送していたところ、誤ってドラム缶を転倒させ危険物が屋外タンク貯蔵所内に漏えいした。これに、何らかの火源が引火し火災が発生したとの想定で行う。

奈良工場の自衛消防隊は、直ちに初期消火活動を実施したが及ばず北側のS-4工場へ延焼し、従業員数名が負傷している。更に多量の濃煙が発生、火災は拡大し付近の工場や危険物施設へ延焼する恐れがある。

6 問い合わせ及び取材担当

中消防署

35 - 1149